

佐賀女子短期大学付属ひしのみこども園

ひしのみだより

令和7年9月1日

文責 園長 和泉 秀浩



2学期がスタートしました。

9月1日、2学期がスタートしました。写真は、始業式の様子です。

この夏には、子どもたちには楽しかった事がいっぱいあったようで、話し足りない様子がうかがえました。

始業式が始まる前の待ち時間に、みんな椅子にきちんと座って待っていました。そして、静かに話を聞くことができていました。これらは、なかなかできることではありません。子どもたちが着実に成長している証です。

2学期は、9月6日にひまわり組の「ミニキャンプ」をはじめ、運動会など楽しい行事がたくさんです。今学期も遊びや活動を通して、発想力や好奇心、忍耐力、協調性、自制心、思いやりなどの力を更に伸ばしてほしいと願っています。

※ 始業式で園歌を歌う様子は、Instagramにあげていますのでご覧ください。



「お話し会」、楽しい時間をありがとうございました。

8月27日、本園児と子育て支援「ひだまり」に来ているお子様を対象にお話し会がありました。

お話し会には、厳木町の「おはなしらんど」さんと、北海道から「よみしばい わおん」の中村千津子さんに来ていただきました。

エプロンシアターに始まり、それぞれの年齢にあった絵本の読み聞かせをしていただきました。動きのある読み聞かせでした。歌を歌ったり、のりのりでタンバリンやすずを鳴らしたり、「きんぎょがにげた」のお話しでは、金魚を探したり、追い回したりと、子どもたちは、終始笑顔でした。絵本とふれあい、貴重な体験をしました。

※ お話し会の様子の動画は、Instagramにあげていますのでご覧ください。



研修に励んでいます

ひしのみこども園では、子どもたちの健やかな成長のために、質の高い保育・教育の実現に向けて、講師をお呼びして計画的に研修を行っております。

今回は、佐賀女子短期大学の中山政弘先生をお招きして、発達段階による子どもたちの行動の理解について学びました。

本園では、子どもの行動には意味があることを念頭において、発想力や自発的な行動を促す言葉かけや環境について、毎日試行錯誤しながら保育にあたっています。

